

(11)Publication number:

06-220752

(43)Date of publication of application: 09.08.1994

(51)Int.CI.

D04B 15/82 D04B 15/82

(21)Application number: 05-032719

(71)Applicant: SHIMA SEIKI MFG LTD

(22)Date of filing:

27.01.1993

(72)Inventor: YABUTA MASAHIRO

NAKAMORI TOSHINORI

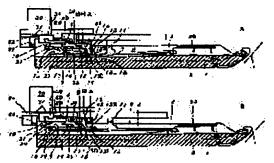
SONOMURA MINORU

HIRAI IKUTO

(54) NEEDLE SELECTING DEVICE IN FILLING KNITTING MACHINE

(57)Abstract:

PURPOSE: To miniaturize a knitting machine itself by reducing wear, decreasing power cost, shortening length of needle bed and lengthes of select jack and selector. CONSTITUTION: In a filling knitting machine having a select jack 9 which is brought into contact with the upper edge of a needle 6 or a needle jack 7 and separates a needle batt or a needle jack batt from a position at which the batt is brought into contact with a needle selecting cam by pushing needle or the needle jack into a needle groove 4 against their elastic force, a wire holding part is installed at the upper part of a slope dripping in the tip direction attached to the select jack 9. wire to be engaged with a slope in the downward direction and a wire holding part is laid. When the select jack is raised, the select jack 9 is pushed into the needle groove and the needle 6 or the needle jack 7 to come into contact with the select jack 9 is pushed into the needle groove.



### **LEGAL STATUS**

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

(19)日本国特許庁(JP)

D 0 4 B 15/82

## (12) 公開特許公報(A)

FΙ

(11)特許出願公開番号

# 特開平6-220752

技術表示箇所

(43)公開日 平成6年(1994)8月9日

(51) Int.Cl.5

識別記号

庁内整理番号

308

7152-3B

301

7152 - 3B

審査請求 未請求 請求項の数2 FD (全 10 頁)

(21)出願番号

特顏平5-32719

(22)出顧日

平成5年(1993)1月27日

(71)出願人 000151221

株式会社島精機製作所

和歌山県和歌山市坂田85番地

(72)発明者 藪田 正弘

和歌山市津秦159-3

(72)発明者 中森 歳徳

和歌山市坂田100-16

(72)発明者 菌村 稔

和歌山市宇須1-2-16

(72)発明者 平井 郁人

和歌山市神前8-9

(74)代理人 弁理士 大野 克躬 (外1名)

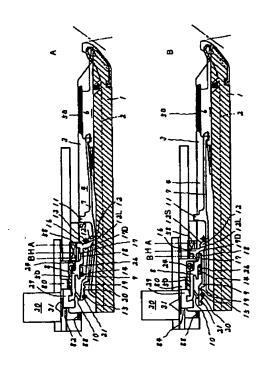
### (54) 【発明の名称】 横編機における選針装置

## (57)【要約】

(修正有)

【目的】 損耗を少なくし、動力費を少なくすると共に、ニードルペッドの長さ、セレクトジャックやセレクターの長さを小とすることにより編機自体を小型化する。

【構成】 ニードル6またはニードルジャック7の上縁に当接し、且つその弾発力に抗して夫々を針溝4内に押し込むことによりニードルパット又はニードルジャックパットを選針力ムと当接する位置より離去させるセレクトジャック9を有する横編機において、セレクトジャック9に設けた先端方向に下向する斜面に続いてその上部にワイヤー係合部を設けると共に、上記下向方向斜面及びワイヤー係合部に係合するワイヤーを設け、上記セレクトジャックの上昇時セレクトジャック9を針溝内に押し込みセレクトジャック9と当接するニードル6又はニードルジャック7を針溝内に押し込む。



#### 【特許請求の範囲】

【請求項1】 ニードルまたはニードルジャックの上縁 に当接し、ニードルまたはニードルジャックの弾発力に 抗してニードル又はニードルジャックを針溝内に押し込 むことによりニードルパット又はニードルジャックパッ トを選針カムと当接する位置より離去させるセレクトジ ャックを有する横編機において、セレクトジャックに設 けた先端方向に下向する斜面に続いてその上部にワイヤ 一係合部を設けると共に、上記下向方向斜面及びワイヤ 一係合部に係合するワイヤーを設け、上記セレクトジャ 10 ックの上昇時セレクトジャックを針溝内に押し込みセレ クトジャックと当接するニードル又はニードルジャック を針溝内に押し込むことを特徴とする横編機の選針装

【請求項2】 セレクトジャックバットの背面に、突出 片及び下位に下部凹部を設け、セレクター頭部とセレク トジャックとの当接部位を、前記突出片と突出片基部の 下部凹部としたことを特徴とする請求項1記載の横編機 における選針装置。

#### 【発明の詳細な説明】

[0001]

【産業上の利用分野】本発明は横編機における選針装 置、特にアクチェータによりセレクター,セレクトジャ ックを介して選針を行なう装置に関する。

[0002]

【従来の技術】従来の編機はキャリッジ選針部にはセレ クタレイジングカム、クリアカムあるいは揺動式アクチ ェータ等の可動力ムが配備されていたためそれらの機構 が複雑で部品の加工及び組付調整にも時間を要しコスト がかかった。

【0003】また、ウエルトポジションの針を編成用力 ムに当接させないようにするため、編地編成中に同針の パット或いは同針に対応するニードルジャックのパット を針或いはニードルジャックの弾性に抗してプレッサー カムによりセレクトジャックを介してニードルペッド内 に沈める必要があり、プレッサーカムとバットとの間に 生ずる摩耗或いは両者間に生ずる摺動抵抗、更にはキャ リッジへの大きな応力等種々の問題があった。

【0004】また、上記選針のため広範囲に亘る選針部 の領域が針溝長手方向に設けられているためニードルベ 40 ッド及びキャリッジの大型化、重量化が余儀なくされて いた。

[0005]

【発明が解決しようとする課題】本発明は、上記の点に 鑑みて、編成時においてパットをプレッサーカムにより 針滯内に押し込むことにより生ずる摺動抵抗を少なくす ることによって、カムとパット間の摩耗、損耗を少なく し、動力費を少なくすると共に、選針部の領域を小とす ることにより針摺動方向のニードルベッドの長さ、セレ 編機自体を小型化することを目的とする。

[0006]

【課題を解決するための手段】ニードルまたはニードル ジャックの上縁に当接し、ニードルまたはニードルジャ ックの弾発力に抗してニードル又はニードルジャックを 針溝内に押し込むことによりニードルパット又はニード ルジャックバットを選針カムと当接する位置より離去さ せるセレクトジャックを有する横編機において、セレク トジャックに設けた先端方向に下向する斜面に続いてそ の上部にワイヤー係合部を設けると共に、上記下向方向 斜面及びワイヤー係合部に係合するワイヤーを設け、上 記セレクトジャックの上昇時セレクトジャックを針溝内 に押し込みセレクトジャックと当接するニードル又はニ ードルジャックを針溝内に押し込むようにし、また、セ レクトジャックパットの背面に突出片を設け、セレクタ 一頭部とセレクトジャックとの当接部位を、前記突出片 と突出片基部の下部凹部とすることにより、セレクター のストロークは同一であってもセレクトジャックの上昇 位置を高低2位置とすることを可能とした。

2

20 [0007]

*30* 

【作用】本発明装置による選針では、第1の選択過程で Aポジションとなる針を、第2の選択では第1の選択で 残ったHポジションとBポジションの針の内からHポジ ションとなる針を選択する。残りがBポジションの針と なる。セレクターはそれぞれ対応するセレクトジャック を持つがキャリッジがニードルペッド端部に位置してい るときは、セレクトジャック下げカムによりすべてのセ レクトジャックはそのパットをBポジションに位置され ている。また、セレクターも針溝内を最下降されてい る。。

【0008】第1の選択過程でAポジションとなる針を 選出する。Aポジションをとらせる針に対応するスライ ドチップをアクチェータにより吸引し、Hポジションと Bポジションをとらせる針に対応するスライドチップは 吸引しない。

【0009】Aポジションをとる針に対応する吸引され たスライドチップは、吸引状態のままアクチェータの山 形案内部の傾斜を過ぎることで針溝から突出しセレクタ レイジングカムの山に当接し、該カムにより針溝内を上 昇され、スライドチップと一体のセレクターも針溝内を 上昇する。

【0010】前記セレクターの針滯内での上昇によりセ レクター頭部はセレクトジャックに当接するが、セレク トジャックはセレクトジャックプレッサーのプレス面に より針灣内に押し込まれているためにセレクター頭部は 該セレクターに対応するセレクトジャックの突出片に当 る。セレクトジャックは、セレクター頭部に押されて針 溝内をAポジションに上昇し頭部斜面とワイヤーとを係 合させ、頭部をワイヤーの下位に挿入し、ワイヤーと係 クトジャックやセレクターの長さを小とすることにより 50 合部とを係合することにより針溝内にバットを没した状

態で、該パットは選針カムと当接することなくAポジシ ョンに固定される。上記係合によりAポジションのニー ドルジャックはセレクトジャックにより針溝内方向に押 圧されているため、そのニードルジャックパットを針溝 外に突出出来ず針溝4内に沈められる。キャリッジの進 行によりセレクトジャックプレッサーによるセレクトジ ャックプレッサーへの押圧が解かれても、セレクトジャ ックは係合部をワイヤーに係合しているためニードルジ ャックを押し続け、ニードルジャックパットは針溝外に 突出することは出来ない。この状態はレイジングカム通 10 過後、レイジングカムを挟んで対称位置にあるもう一方 のセレクトジャック下げカムによりセレクトジャックが 引き下げられるまで続く。即ちウエルトポジションとな る。上記の過程でAポジションのバットを持つセレクト ジャックに対応する針と、それ以外のポジションのバッ トを持つセレクトジャックに対応する針との2種に選別 される。

【0011】引き続くキャリッジの移行によって、第2 のアクチェータによる第2の選別が行なわれる。先に第 1の選別でAポジションに選別されたセレクトジャック は、上記の如く固定状態を保ち第2のアクチェータをそ のまま通過する。第1の選別で選出されなかったセレク トジャックの内、Hポジションをとる針に対応するもの をアクチェータは吸引する。吸引選別されたスライドチ ップは、アクチェータの後行側にあるセレクタレイジン グカムの山によって針溝内を上昇され、該スライドチッ プと一体のセレクターは針滯内を上昇し、頭部がそれに 対応するセレクトジャックに当接する。しかし、このと きはセレクトジャックパットがセレクトジャックプレッ サーの位置を通過し、セレクトジャックプレッサーによ 30 る押圧を解かれているので針溝内には没しておらず、セ レクター頭部はセレクトジャックの突出片の下部凹部に 当接し、セレクトジャックはHポジションまでしか上昇 できない。上記第2の選別においてHポジションに選出 されなかった残りのセレクターは、全く上昇することが ないからそれに対応するセレクトジャックパットはBボ ジションを保つ。

### [0012]

【実施例】本発明の実施の一例を図面と共に説明する。本発明装置では、選択過程でA、B及び中間のHポジシ 40ョンの3ポジションにに選針する。A、H、Bポジションは本実施例では、それぞれウエルト、タック、ニットポジションとなる。また、本発明を目移し等の場合にも実施出来ることは勿論である。図1、図2にニードルペッド1の断面を示す。ニードルペッド1には複数の並行した溝2を切削し、該溝2にニードルプレート3階に針溝4を構成している点は従来の編機と同一である。

【0013】列設するニードルプレート3には帯金5 a,5bを挿通し互いにその位置を固定し、また、針6 50

等の脱落を防止している。針溝4内には針6, ニードルジャック7, セレクター8, セレクトジャック9が摺動自在に挿入されている。また、位置を固定した状態でセレクトジャック9の位置決め用のスプリング10が挿入されている。スプリング10は、セレクター8と重ね合わせの状態で針溝4に挿入されておりスプリング10とセレクター8とを重ねた厚さがセレクトジャック9の厚さと同じとしている。ニードルジャック7は、頭部を針6に係合し中央にニードルジャックパット11を有し、その背面にセレクトジャック9の頭部12を当接することにより、該頭部12を針溝4外に突出する方向の弾性を持っている。そして、ニードルジャック7は各ニードルプレート3を通して針溝4を横切る方向に設けたワイヤー13に背面を当接して、ニードルジャックパット11の針溝外に突出する最高位置を規制されている。

【0014】セレクトジャック9は、頭部12をニード ルジャック7の背面に、また、背面と尾部下部とを、ワ イヤー13と同様にニードルプレート3に設けたワイヤ **ー14,15に当接して針溝4内に設けられている。セ** 20 レクトジャック9は前述するニードルジャック7の、針 溝外に突出しようとする弾発力を頭部12に受け、頭部 12に設けたセレクトジャックバット16を針溝4外に 出す方向に付勢されている。セレクトジャック9の針溝 4内における最上昇位置は頭部12がワイヤー13に当 接した位置であり、このときセレクトジャックバット1 6は、Aポジションをとる。セレクトジャックパット1 6の背部には突出片17を構成し、頭部12には先端か らバット16の方向に延び、上昇する斜面125を形成 する。斜面12Sの最上昇位置とバット16との間には ワイヤー13とセレクトジャック9との位置を固定する 係合部12Lを設ける。前記突出片17及び突出片17 の下位に出来る下部凹部17Dのいずれにもセレクター 8の頭部18が当接出来る。セレクトジャック9の尾部 下縁には位置決め用の凹陥部19,20,21が3箇所 設けられ、スプリング10の弾発力によりワイヤー15 と係合している。スプリング10は図2のBに示す如く 頭部のフック22及び段部23をそれぞれワイヤー2 4, ワイヤー14に係止し、長く延びた尾部25をセレ クトジャック9の尾部背面に当接し、セレクトジャック 凹陥部19,20,21とワイヤー15との係合を確実 なものとしている。

【0015】セレクター8はスプリング10と重ね合わされた状態でワイヤー14,24間に摺動自在に支持されニードルペッド尾部の帯板5bにより脱落を防止されている。セレクター8はその頭部18を下前方に屈曲し屈曲段部26を形成してセレクトジャック9の突出片17,下部凹部17Dのいずれかに当接して上昇しセレクトジャック9を上昇させ得る。

【0016】セレクター8の尾部には、板状のスライド チップ29を嵌め合い支持している。スライドチップ2

9は板状体の上端縁をアクチェータ30の磁極31に接 することが出来るようにしている。

【0017】キャリッジ40につき次に説明する。図示 の例は1ロック式のもので、ロックの先行側に2つのア クチェータを有しキャリッジの1行程動で針をA, H, Bの3ポジションに選別することの出来るタイプを示 す。キャリッジ40の地板41に設けたレイジングカム 42の両側に、度山43.44をレイジングカム42の 斜面45,46に添って昇降可能に設ける。度山43, 44の下位には、ニードルジャックパット11を案内す るガイドカム52,53を設ける。ガイドカム52,5 3は、対称形なのでその一方のガイドカム52につき説 明し、同一構造の部分の符号は同一とする。ガイドカム 52は、上部にレイジングカムの斜面45に続くニード ルガイド録45aを有する山形をなし、その下位には中 心線を同一にしてセレクトジャックプレッサー54を設 ける。

【0018】セレクトジャックプレッサー54は、その 両側にセレクトジャックパット16を針溝4内に押し込 むための押込斜面56,57を有し地板41より一段高 20 いプレス面58を有している。プレス面58はA, H, Bポジションにあるセレクトジャックパット16のすべ てに当接できる巾を有している。斜面57に隣接してセ レクトジャックパット16を針溝4内で引き下げるため の引き下げ斜面59と、前記パット16を針溝4内に押 し込むための押込斜面60を有するセレクトジャック下 げカム62を地板41に対して出没自在に設けている。 レイジングカム42の下位にはタックプレッサー64を 設ける。図示の例ではセレクトジャックプレッサー64 はHポジションに位置している。

【0019】ガイドカム52、53のそれぞれの下位に それぞれ2基アクチェータ30A, 30B及び30C, 30Dからなる選別装置65A, 65B, 66A, 66 Bを設ける。アクチェータ30A, 30B, 30C, 3 0 Dは共に同一構造であるので、アクチェータ30Aに ついて説明する。アクチェータ30Aには磁極31A, 31 Bを含む2つの山形案内部67,68を若干の間隔 を置いて平行して設けてある。それぞれの山形案内部6 7, 68の磁極31A, 31Aが同時に、また磁極31 B, 31Bが同時に励磁される。

【0020】山形案内部67、68は同一構造であるの で、山形案内部67につき説明する。山形案内部67は 中央の最突出部分69は平坦でその両側の斜面70.7 1内で最突出部分69に近い位置に磁極31A, 31B を設けている。磁極31A, 31Bは同時に励磁しても 良いし、また、キャリッジの進行方向で後側となった磁 極のみ励磁しても良い。

[0021] アクチェータ30A, 30B, 30C, 3 0 Dの上下にセレクタガイドカム80、セレクタレイジ

クタレイジングカム81で上昇されたセレクター8のス ライドチップ29を受け案内するものである。セレクタ レイジングカム81は、アクチェータ30A、30Bの 中間及びアクチェータ30C,30Dの中間に、スライ ドチップ29と当接しスライドチップ29を最上昇させ る山82、83を設け、更にアクチェータ30B、30 Cのキャリッジ40の中心側に位置して山84、85を 設ける。山84、85のキャリッジ中心寄りの半分は進 行して来たスライドチップ29が山を乗り越えられるよ う斜面86,87としている。上記セレクタレイジング カム81が設けられている高さは、アクチェータ30 A, 30B, 30C, 30Dの山形案内部67の最高突 出部分69と同高とし、アクチェータ30A、30B、 30C, 30Dの磁極31A, 31Bに吸引されて斜面 71を上昇したスライドチップ29以外は当接しないよ うな位置にある。アクチェータ30A, 30B, 30 C. 30Dの山形案内部67に対向するような位置にス ライドチップ29の振れ止め用のカム88を設ける。

【0022】次に本発明装置の上記実施例の作用につき 説明する。今、キャリッジ40が図3において右から左 に矢印方向に移動しコースの編成をしようとしたとす る。このとき、その前のコースの編成時にはキャリッジ は図3において左から右の反矢印方向に移動しているの であるから、そのときにセレクター8のスライドチップ 29はセレクタガイドカム80とセレクタレイジングカ ム81との間を右から左に進行し、スライドチップ29 がセレクタレイジングカム81の山84に当接した場 合、スライドチップ29は山84の斜面86によって針 溝4に押し込まれ以後セレクターレイジングカム81と は接することなしにアクチェータ30日、30Aを通過 する。このときセレクトジャック8はそのパット16を A, H, Bのいずれかのポジションに位置させており、 セレクトジャック下げカム62はキャリッジの地板41 より突出した状態となっているため、セレクトジャック パット16はセレクトジャック下げカム62の引き下げ 斜面59によりすべてBポジションに引き下げられてい る。前述の如く、セレクター8のスライドチップ29は セレクタレイジグカム81とは接しない位置にあるた め、キャリッジ40の進行につれセレクトジャック8は 山82で上昇されることなくBポジションを保ったまま となる。

【0023】このように、キャリッジ40の右方向への 移動による前コースの編成終了時に、セレクトジャック 9のパット16はすべてBポジションに位置している。 そしてキャリッジ40の左方向への移動により新たにコ ースの編成が開始される。

【0024】新コースの編成はキャリッジ40の左方向 への進行により先行側のアクチェータ30Aを含む選別 装置65Aで第1段の選針によりAポジションの針を選 ングカム81を設ける。セレクタガイドカム80はセレ 50 出し、Hポジション, Bポジションの針を残し、次にア

クチェータ30Bを含む選別装置65Bで第2段の選針を行ない、先に残したHポジション、Bポジションの針の中からHポジションの針を選出し、Bポジションの針を残すことにより3種の針を選別する。

【0025】選別すべき針に対応するスライドチップ29が磁極31Aに対位するとき、アクチェータ30Aが作動し磁極31Aが励磁されるか励磁されないかで選別が行われる。Aポジションの針を選出しHポジション、Bポジションの針を残す第1の選別を次に説明する。

【0026】 Aポジションの針に対応するスライドチッ プ29がアクチェータ30Aの磁極31Bに対位すると き励磁し、アクチェータ30Aの磁極31Bの励磁によ り吸引されたスライドチップ29はキャリッジ40の進 行(図2のC矢印方向)につれ山形案内部67,68の 最突出部分69から山形案内部67,68の斜面71に 接し(図2のC)、スライドチップ29はその側縁をセ レクタレイジングカム81の山82と接し、スライドチ ップ29は図1のAに示すが如く右方に押される。この ときセレクトジャックバット16はセレクトジャックプ レッサー54のプレス面58で針溝4内に押し込まれて 20 いるため、セレクター8の頭部18とセレクトジャック 9の突出片17とが当接し、セレクトジャック9は針溝 4内を上昇し、その頭部12をワイヤー13に当接し、 斜面12Sがワイヤー13の下に入り込み、ワイヤー1 3とセレクトジャック9の係合部12Lとが係合し、セ レクトジャックパット16はセレクトジャックプレッサ -54による押圧が解かれても図1のAに示す状態を保 ち、ニードルジャック7を針溝4内に押し込みニードル ジャックパット11は針溝4外に突出しない。即ち、本 実施例では、ニードルジャックパット16がAポジショ 30 ンのとき、ニードル6はウエルトポジションとなる。

【0027】アクチェータ30Aの磁極31Bに対位するときに、磁極31Bが励磁されなかったスライドチップ29は、磁極に吸引されることなく、従って、山形案内部67,68の斜面71に接することもなく、キャリッジが移動を開始したときと同じ姿勢を継続し、該スライドチップ29と一体のセレクター8に対応するセレクトジャック9のパット16はBポジションを保っている。

)

【0028】次に第2次の選択が行なわれる。上記第1 40 次の選択で残されたBポジションのセレクトジャック9 に対応するスライドチップ29はそのままの位置を保ったままでいる。その中から第2次の選別で選出されるのは、Hポジションとなるスライドチップである。即ちアクチェータ30Bによって、前記Bポジションをとるセレクトジャック9の中からHポジションとなるものを選出する。即ち、アクチェータ30Bの磁極31Bをスライドチップ29が通過するとき励磁することによってHポジションにするセレクター8のスライドチップ29を吸引し、山形案内部67,68の斜面71に当接し、該50

スライドチップ29を針溝4から引き出し、セレクタレ イジングカム81の山84に当接し針溝内を上昇させ る。このとき、当接するセレクトジャック9のパット1 6は、先述の如くBポジションにあり、かつ、キャリッ ジの左行時(図3の矢印方向)にはセレクトジャック下 げカム62は地板41に没しているから、パット16は いずれのカムによっても針滯内に押し込まれず、セレク ター8の頭部18はセレクトジャック9の下部凹部17 Dに係合し、セレクター8のスライドチップ29がセレ クタレイジングカム81の山84を上昇することによっ てセレクトジャックパット16は針溝4に全く沈められ ることなくHポジションまで上昇する(図1のB)。二 ードルジャック?はセレクトジャック9により針溝4内 に沈められることなくパット11を針溝4より突出し、 キャリッジの進行につれレイジングカム42の斜面45 と接し、針6は針溝4内を上昇する。しかし針6がタッ ク位置まで上昇したときに、セレクトジャックパット1 6はタックプレッサ64と接し針溝4内に押込まれるの で、ニードルジャックパット11も針溝内に押し込ま れ、レイジングカム42の斜面45との接触を断つため それ以上の針6の上昇はなくタック位置となる。

【0029】上記スライドチップ29が、アクチェータ30Bの磁極31Bを通過する時励磁されなかったスライドチップ29はそのままBポジションにあり、キャリッジ40の進行にともない針溝4から突出した状態のニードルジャック7のバット11をレイジングカム42に当接し斜面45を上昇するが、Bポジションのセレクトジャックパット16はキャリッジの進行につれても当接するプレッサーはないので押し沈められることはなく、従って、それに対応するニードルジャックバット11も針溝から突出した状態を保ち続けるので、レイジングカム42の斜面45の頂部まで上昇しニット編成となる(図2のA)。

【0030】本発明装置を用い予備選針により選針を行なう実施例を図4と共に次に説明する。本実施例にあっては、第1の実施例におけるキャリッジ40のレイジングカム42の下位に左右に設けた2基ずつのアクチェータ30A,30B,30C,30Dを左右に1基ずつのアクチェター30E,30Fとしたもので、キャリッジの一行程で予備選針をし、次の反転時に更に選針することにより針を3群に分けることが出来るようにしている。

【0031】第1の実施例と異なる構成は、アクチェータ30E、30Fの外側部に位置するセレクタレイジングカム81Aの山82A、83Aにおいてアクチェータとは反対側に位置する側面に斜面82a、83aを設けた点のみである。

【0032】次に、第2の実施例である予備選針による 選針の実施例の作用につき説明する。以下説明する例で は、キャリッジの前コース編成時における移行時におけ

る予備選針時にAポジションを選出し、次に反転動時の 選針でHポジションを選出し、残りをBポジションとする。

【0033】今、キャリッジ40Aが図4において右か ら左に矢印方向に移動しコースの掲成をしようとしたと する。このとき、その前のコースの編成時にはキャリッ ジ40Aは図4において左から右の反矢印方向に移動し ているのであるから、セレクトジャック9は先の実施例 と同様にセレクトジャク下げカム62の斜面59によっ て針溝4内を引き下げられBポジションとなり、その前 10 にスライドチップ29もセレクタガイドカム80Aによ り最下位に引き下げられている。このとき予備選針が行 なわれる。スライドチップ29がアクチェータ30Eの 磁極31Aを通過するときに磁極31Aを励磁しAポジ ションの針を選出する。即ち、Aポジションの針に対応 するセレクター8のスライドチップ29は、磁極31A の吸引により前記実施例と同様にセレクタレイジングカ ム81Aの山82Aと当接し上昇し、セレクトジャック プレッサー54のプレス面58で針溝4内に押し込まれ ているセレクトジャク9の突出片17と当接する。即 ち、セレクトジャック9は針溝4内を上昇し、その頭部 12をワイヤー13に当接し、斜面12Sがワイヤー1 3の下に入り込み、ワイヤー13とセレクトジャック9 の係合部12Lとが係合し、セレクトジャックパット1 6はセレクトジャックプレッサー54による押圧が解か れても図1のAに示す状態を保ち、ニードルジャック7 を針溝4内に押し込みニードルジャックパット11は針 溝4外に突出しない。即ち、本実施例では、ニードルジ ャックパット16がAポジションのとき、ニードル6は ウエルトポジションとなる。

【0034】アクチェータ30Eの磁極31Bに対位するときに、磁極31Bが励磁されなかったスライドチップ29は、磁極に吸引されることなく、従って、山形案内部67,68の斜面71に接することもなく、キャリッジが移動を開始したときと同じ姿勢を継続し、該スライドチップ29と一体のセレクター8に対応するセレクトジャック9のパット16はBポジションを保っている。この予備選針によってAポジションの針が選出される。

【0035】次に第2次の選択がキャリッジの反転移行 40時に行なわれ、Hポジションの針を選出する。この選出に残されたものがBポジションとなる。

【0036】次にキャリッジの反転移行時、即ち所定コースの編成時に先とは逆にキャリッジ40Aは矢印方向に左行する。左行動開始時におけるすべてのスライドチップ29は、セレクタガイドカム80Aによって最も引き下げられた位置にある。そして、キャリッジ40Aの図4における矢印方向の進行につれてスライドチップ29は、セレクタレイジングカム81Aの斜面82aと接し、スライドチップ29の上端緑が、アクチェータ30

Eの山形案内部67A, 68Aの最突出部69Aとほぼ 同一の高さまで沈められる。この状態でアクチェータ30Eとスライドチップ29は相対するが、先にAポジションに選出されたセレクトジャック9に対応するスライ

10

0 E とスライドチップ 2 9 は相対するが、先にA ボジションに選出されたセレクトジャック 9 に対応するスライドチップ 2 9 に対してはアクチェータ 3 0 E を作動させずそのままアクチェータ 3 0 E を通過させる。

【0037】予備選針でAポジション選ばれた以外のセレクトジャック9の内、Hポジションをとるものを分けるには次の如くして行なう。

【0038】キャリッジの左行によりHポジションに位 置するセレクトジャック9に対応するスライドチップ2 9は、前記したBポジションのセレクトジャック9に対 応するスライドチップ29と同様に針溝4内を最も引き 下げられた状態でアクチェータ30Eに対位する。アク チェータ30Eの磁極31Bの励磁があり、励磁により 吸引されたスライドチップ29は、セレクタレイジング カム81の山84Aにより上昇されスライドチップ29 と一体のセレクター8も上昇する。このときには、セレ クトジャックプレッサー54Aによるセレクトジャック 20 パット16の押圧は解かれており、セレクトジャックバ ット16は針溝外に最も突出しており、上記セレクター 8の上昇によりセレクター8の頭部16はセレクトジャ ック9の下部凹部17Dと当接し、セレクター8の上昇 に押されたセレクトジャック9は、そのパットをHポジ ションにまで上昇する。

【0039】一方、アクチェータ30Eを通過するときにアクチェータ30Eの磁極31Bの励磁による吸引がなかったスライドチップ29はセレクタレイジングカム81Aの山84Aと接することはないので上昇せずそのまま位置を保っているため、該スライドチップ29に対応するセレクトジャック9のパット16はBポジションのままである。上記Aポジション、Hポジション、Bポジションに選針された針は本実施例ではそれぞれウエルト編成、タック編成、ニット編成となる。

【0040】次にセレクターの他の実施例を図5と共に 説明する。第1の実施例と同一の部材は同一の符号を付 して説明し或いは説明を省略している。

【0041】セレクター8Aは頭部18の下面に屈曲段部26を構成し、頭部18を下前方に屈曲突出し、屈曲砂部26に続く下縁をワイヤー14に、上縁をワイヤー24にそれぞれ当接し、セレクター8Aはワイヤー24、14間において針溝4内を上昇下降可能に、かつ尾部を針溝4に対し出没可能としている。セレクター8Aの下縁に設けた前配屈曲段部26は、セレクター8Aが最下降位置にあるときワイヤー14と係合しセレクター8Aは位置決めされる。セレクター8Aの尾部には、板状の摺動片29Aを一体に設け、摺動片29Aの上縁29aは直線状をなし、アクチェータ30A,30B,30C,30D,30E,30Fの磁極31a,31bに50接することが出来るようにしている。

【0042】セレクター8Aの上縁には凹陥部8bを設け、該凹陥部8bに端部を嵌合固定し針滯外に突出するように屈曲したスプリング8sを設けている。スプリング8sは、セレクター8Aを被う状態にニードルプレート3に嵌合した帯金5bと当接し、セレクター8Aを針滯4内に押し沈める役目をしている。

【0043】前述の如く、セレクター8Aの上縁に設けられているスプリング8sが帯金5bと当接し、スプリング8sの弾発力により尾部を常に針溝4内に押し込む方向に付勢されているのでセレクター8Aの尾部は、アクチェーターによる選択がないときは常にアクチェーターの磁極からは離れており、アクチェーターの磁極が励磁され選択されたときのみ尾部のスライドチップ29Aの上縁29aが磁極と接する。

[0044]

)

)

【発明の効果】本発明装置は前述の如く、休止位置に位 置させる針が存在した場合、その針に対応するセレクト ジャックを上昇させることによりセレクトジャックが二 ードルジャック又はニードルを針溝内に押し込んだ状態 で固定することが出来、このときに、セレクトジャック 20 パット又はニードルジャックパットは、いずれの選針カ ムとも当接することがなく、針溝に没した状態を保持す ることが出来る。従って、ニードルバット又はニードル ジャックパットがキャリッジの走行中、選針カム等と接 することがないからキャリッジへの走行抵抗を少なくす ることが出来ると共にキャリッジへの衝撃も少なくする ことが可能となり、各部材の耐衝撃性能も少なくし、キ ャリッジ全重量を軽くすることも可能となる。また、本 発明装置は前述の如く、先ず第1過程で第1のポジショ ンの針を選び、次の第2過程では前過程で選出されなか 30 った針の内から第2のポジションの針を選出し、残りを 第3のポジションの針とすることが出来るため、常に選 択は、選択するしないの2段階で行ないセレクトジャッ クも移動するしないの2段のポジションをとれれば良い ということになる。そのためにセレクトジャックやセレ クターの長さを短くすることが可能となり、それに応じ てニードルペッドの針溝方向の長さを短くすることが出 来る。

【0045】更に、本発明装置にあっては、セレクトジャックパットの背部に突出片及びその下位の下部凹部を 40

設けセレクターとの当接位置を変えることにより、セレクターの移動距離を少なくしてもセレクトジャックの移動範囲を大とすることが可能となり、その分ニードルベットの針薄方向は長さを小さくすることが出来、かつ、従来の選針装置のように、機械式アクチェータ等の可動力ムの制御作動が不要なため選針装置の機構を簡素化出来る。

12

#### 【図面の簡単な説明】

ング8 s の弾発力により尾部を常に針溝4内に押し込む 【図1】アクチェータを含むキャリッジの一部とニード 方向に付勢されているのでセレクター8 A の尾部は、ア 10 ルベッドの縦断面図で、A はA ポジションにあるセレク クチェーターによる選択がないときは常にアクチェータ トジャック等の状態を示し、B は選針の第1過程終了時 一の磁極からは離れており、アクチェーターの磁極が励 のHポジションの状態を示す。

【図2】Aはアクチェータを含むキャリッジの一部とニードルペッドの縦断面図で、セレクトジャック等のBポージションの状態を示す。Bはスプリングの側面図、Cはキャリッジの山形案内部とセレクタレイジングカムの側面図である。

【図3】第1実施例のキャリッジを示す平面図である。

【図4】第2実施例のキャリッジを示す平面図である。

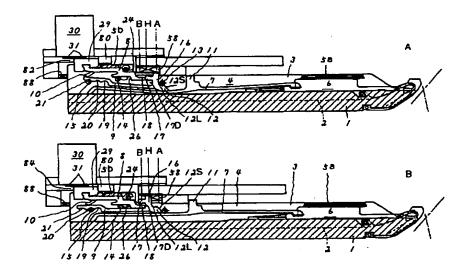
② 【図5】セレクターの他の実施例を示すもので、Aはアクチェータを含むキャリッジの一部とニードルベッドの縦断面図で、Bはセレクターの側面図である。

#### 【符号の説明】

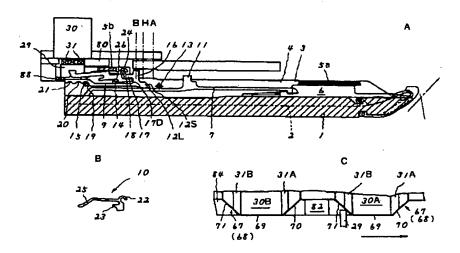
- 1 ニードルベッド
- 4 針灣
- 6 ニードル
- 7 ニードルジャック
- 8.8A セレクター
- 9 セレクトジャック
- 0 12 セレクトジャック頭部
  - 14, 15, 24, 26 ワイヤー
  - 16 セレクトジャックパット
  - 17 突出部
  - 17D 下部凹部
  - 18 セレクター頭部
  - 27 斜面
  - 29, 29A スライドチップ
  - 30A, 30B, 30C, 30D アクチェータ
  - 31A, 31B 磁極

-387--

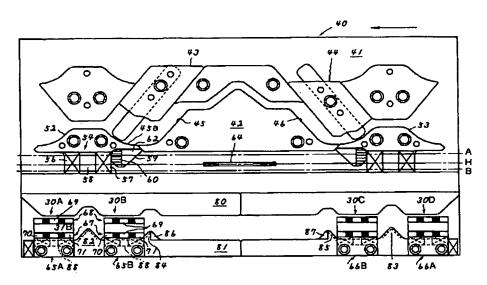
[図1]



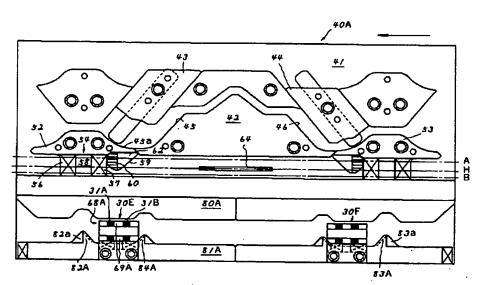
【図2】



[図3]



【図4】



(10)

特開平6-220752

[図5]

